金融商品取引法施行令 (昭和四十年政令第三百二十一号)

回 電子情報処理組織を使用して行われる売付け若しくは買付けること。 「当該有価証券が特定上場有価証券である場合にあつては、特定投資家等のみを当事者として行われるものに限る。) ・	満たすものとして金融庁長官が指定する電子情報処理組織を使用二 法第二条第八項第十号に掲げる行為(次に掲げる要件の全てを一 店頭売買有価証券市場における店頭売買有価証券の取引	次に掲げる取引とする。 2 法第二十七条の二第一項第一号に規定する政令で定める取引は、第六条の二 (略) (公開買付けの適用除外となる買付け等)	改正案
	(新設) (新設)	とする。	現

閣府令で定める方法であること。 の他多数の者の参加の下に価格の形成が行われる方法として内 の申込み又は売買に係る売買価格の決定方法が競売買の方法そ

を所有する者が当該電子情報処理組織を使用して当該有価証券 を適時に売却する機会が確保されていると認められること。 電子情報処理組織を使用した買付けの申込みに係る有価証券

3 号までに掲げる買付け等を除く。)の相手方(内閣府令で定めるも 権を有する者が当該新株予約権を行使することにより行う株券等の 買付け等並びに第一項第一号から第三号まで及び第十号から第十五 買付け等、 等を行う日前六十日間に、取引所金融商品市場外において行つた当 める場合は、株券等の買付け等を行う相手方の人数と、当該買付け 付け等を行うものとして政令で定める場合及び同項第二号に規定す のを除く。)の人数との合計が十名以下である場合とする。 七項第一号に規定する場合における買付け等を除く。) 、新株予約 該株券等の発行者の発行する株券等の買付け等 (公開買付けによる る著しく少数の者から株券等の買付け等を行うものとして政令で定 法第二十七条の二第一項第一号に規定する著しく少数の者から買 前項各号に掲げる取引による株券等の買付け等(次条第 3

4 第 法第二十七条の二第一項第二号に規定する政令で定める取引は、 |項第一号に掲げる取引とする。

(新設)

(公開買付規制の適用となる買付け等)

第七条 (略)

> ら第三号まで及び第十号から第十五号までに掲げる買付け等を除く 等を行う日前六十日間に、取引所金融商品市場外において行つた当 める場合は、株券等の買付け等を行う相手方の人数と、当該買付け る著しく少数の者から株券等の買付け等を行うものとして政令で定 を行使することにより行う株券等の買付け等並びに第一項第一号か による株券等の買付け等、新株予約権を有する者が当該新株予約権 買付け等、店頭売買有価証券市場における店頭売買有価証券の取引 付け等を行うものとして政令で定める場合及び同項第二号に規定す 十名以下である場合とする。 該株券等の発行者の発行する株券等の買付け等 (公開買付けによる 法第二十七条の二第一項第一号に規定する著しく少数の者から買) の相手方 (内閣府令で定めるものを除く。) の人数との合計が

第七条 (略)

(公開買付規制の適用となる買付け等)

	等の取得として行われる株券等の買付け等
	用することとした場合において、同号に該当することとなる株券
	付者が行う株券等の取得とみなして同条第一項第四号の規定を適
	に規定する特別関係者をいう。) が行う株券等の取得を株券等買
	この号において同じ。)及びその特別関係者(同条第七項第二号
	二十七条の二第一項第四号に規定する新規発行取得をいう。以下
(新設)	二 株券等買付者が行う株券等の取得 (株券等の買付け等及び法第
	付け等
	株券等所有割合が三分の一を超える場合における当該株券等の買
	等を行う者をいう。次号において同じ。) の所有に係る株券等の
	て株券等の買付け等の後における株券等買付者(株券等の買付け
(新設)	前条第二項第二号に掲げる取引による株券等の買付け等であつ
行われる株券等の買付け等とする。	
した場合において、同号に該当することとなる株券等の取得として	
株券等の取得とみなして同条第一項第四号の規定を適用することと	
る特別関係者をいう。) が行う株券等の取得を株券等買付者が行う	
において同じ。) 及びその特別関係者 (同条第七項第二号に規定す	
及び同条第一項第四号に規定する新規発行取得をいう。以下この項	
下この項において同じ。)が行う株券等の取得(株券等の買付け等)	
買付け等は、株券等買付者(株券等の買付け等を行う者をいう。以	買付け等は、次に掲げる株券等の買付け等とする。
7 法第二十七条の二第一項第六号に規定する政令で定める株券等の	7 法第二十七条の二第一項第六号に規定する政令で定める株券等の
2~6 (略)	2~6 (略)